

こんにちは
**日本共産党
大分市議団**
です

2011年12月5日

870-8504
大分市荷揚町2-31
市議会日本共産党控室
TEL 537-5695
FAX 537-5791
http://www.jcp-
oitasigidan.com
E-mail: occ-jcp
@oct-net.ne.jp

小中学校の適正配置（統廃合） 6中学校区を対象、説明会も開催

年度内に、基本方針や
具体的な方策の策定へ

昨年設置された大分市立
小中学校適正配置計画検討
委員会が、12回の委員会
開催と6中学校区での意見
交換会を終えて、11月7
日に「適正配置計画に係わ
る報告書」を提出しました。
今後、大分市教育委員会は
この報告書を基に年度内を
目途に、計画の基本方針や
具体的な方策を策定する予
定です。

目的は「行革」の矛先

「適正配置計画」につい
て学校施設の現状や学級編
成の現状からとっていま
すが、目的は教育予算の効

率的な
運用、
行政改
革の矛
先を子
どもた
ちにむ
けているのと同じです。



小規模校はいうけれど
過大規模校はそのまま

望ましい学校規模の学級
数を、12〜24としてい
ますが、教育的効果の根拠
はないようです。今回は、
過小規模・小規模校を中心
に、6中学校区を早期に検
討すべき対象としています。
しかし大規模校や過大規模
校への対策はありません。

市民の声は統廃合反対

「中間まとめ」に、意見
交換会における関係市民の
意見が掲載されています。

その声は、「市長は、市民協
働のまちづくりをいうが、
学校がなくなってしまうの
か」など、反対意見が圧倒
的です。

統廃合ストップの輪を

地域のなかでこそ、伸び
伸びと子どもたちは育ちま
す。人口が減少傾向にある
地域が、なんとか活性化す
るよう、市民協同の取り
組みの強化や、農業・地域
振興策こそ行政の追求すべ
き課題ではないでしょうか。
「統廃合は許さない」の
一点で共同の輪を広げまし
よう。



性急な提案が続くなかで 大分市民いこいの家「やすらぎ」は廃止に

大分市民いこい
の家「やすらぎ」
の廃止案が、6月
議会の常任委員
会で、突然提案が
されました。廃止
の理由は、「大分
市内にも温泉が
でき、別府市内に
も低廉な温泉宿
泊施設ができた
こと、利用者が減
少したこと、毎年
4500万円の
負担があること、近い将来
大規模な改修が必要であ
る」との説明です。

「やすらぎ」の廃止は、
行財政改革の一環であり、
市民のささやかな楽しみ・
やすらぎをうばうことにな
るのではないのでしょうか。
幼稚園の廃園など、市政
の性急なやり方が目立ちま
せんか。

ひろく
広次忠彦
通信199

日本共産党と広次⑱

民青同盟大分地
区委員長時代に、
何度かの国政選挙
を経験しました。
給料や学費問題な
ど、「青年の願いを
国政に」と努力を
してきましたが、
なかなか思うよう
にはいかないもの
で…。26歳の時、
民青同盟の中央委
員会に勤務するこ
とになりました。
教育や組織、総務
などの部門を経験
し、4年半後、大
分に帰ることにな
りました。中央委
員として、大分県
副委員長として、
県下の青年運動に
責任を持つことにな
ります。(続)